

議会運営委員会

日 時 令和元年 8 月 2 8 日（水） 午前 1 0 時～
場 所 第 3 委員会室

1 議会の活性化について

- （1）検討結果の確認について【別紙No.1】
- （2）早期検討項目について【別紙No.2～5】

2 その他

- （1）地方自治法第180条の規定に基づく市長専決事項の運用について【別紙No.6】

議会活性化検討項目一覧

別紙No.1

ver10828

No.	分類	項目	会派	会派の説明内容(要旨)	検討結果(R1.7.17) (具体的な内容 または、 検討継続/実施しないを記載)	検 討 優 先 度	検討結果(最終) 対照項目:検討優先度①
1	機能強化	議会における災害発生時の対応要領	共産	すでに規定している災害対応マニュアルがどの程度機能しているか検証し、さらに充実させる。各議員が災害対策本部に問い合わせ、混乱が生じるのを避けるため、地域の現状や要望を議会事務局に集約し、スムーズに対応する。	検討継続	①	
			公明	災害対応マニュアルが策定されているが、検証・評価・改善する必要がある。(タブレット導入も検討)			
2	機能強化	政務活動費の会派割の創設	新清	会派で使用するものとは別に、議員個人で使用する金額をつくる。	検討継続	③	—
3	機能強化	大学との政策連携	新清	学生との交流、インターンシップの受け入れ。	検討継続	②	—
4	機能強化	防災・減災特別委員会	新清	近年多発する災害に対応するため必要である。災害の検証を行う。	検討継続	①	
5	機能強化	議会行政視察内容の情報提供・提言	新清	視察内容をまとめて、委員会から情報提供・提言すべき。	検討継続	①	
			共産	行政視察で得た他市の事例を所管部にしっかりと伝える。視察報告をもとに、文書で確実に伝える。			
6	機能強化	決算事務事業評価のあり方検討	新清	目的に沿えるやり方を考えるべき。	検討継続	①	
7	機能強化	予算特別委員会の別日開催	緑風	予算特別委員会の審査は別日で実施する。	検討継続	②	—
8	機能強化	タブレット端末の導入	緑風	ペーパーレスの取組み。	検討継続	②	—
9	機能強化	一般質問の内容調整	緑風	一般質問の内容ができるだけかぶらないようにする。	実施しない	—	—
10	情報共有	月例常任委員会のあり方検討	新清	委員会の活動テーマを決めた取組み。	検討継続	①	
11	情報共有	議会だよりのページ数の増	緑風	議会だよりのページ数を増やす。	検討継続	③	—
12	情報共有	傍聴者へのアンケート実施	公明	市民の意見を広く聴取し、議会活動及び委員会活動に反映させる。	検討継続	②	—
13	住民参加	議会モニター制の導入	新清	高校生や大学生のモニターを創設する。	検討継続	②	—
			公明	市民の意見を広く聴取し、議会活動及び委員会活動に反映させる。			
14	その他	議員の研修(全国都市問題会議)検討	共産	見直しを図り、より有効な研修の場を議員に提供する。任期4年の中で、1議員1回は、都市問題会議、議長会フォーラム及び議長が認める研修から選んで参加できるようにする。	検討継続	③	—
15	その他	陳情・要望にかかる意見聴取機会のあり方検討	—	(総務文教常任委員会での意見)	検討継続	②	—

検討優先度:①早期検討 ②中期(1年~2年程度を目途)検討 ③長期(17期議員任期中を目途)検討

◇議会活性化の検討結果について

(1) 検討結果と検討優先度（確認）

○検討継続 14項目

- 検討優先度①（早期検討）：5項目
- 検討優先度②（1～2年程度を目途）：6項目
- 検討優先度③（17期議員の任期中目途）：3項目

○実施しない 1項目

(2) 検討優先度①とした項目及び意見等（5項目）

No.	項目	意見等
1	議会における災害発生時の対応要領（共産党）（公明党）	◎平成24年にマニュアルを策定した直後は、災害に関することは、議会事務局を通して所管課に伝えていた。このことが周知できていないので、一度議会で訓練を実施し、そのうえで必要な部分をつくり直してはどうか。 ◎マニュアルについて、多くの議員が知らなかったことは事実であり、周知徹底すべき。 →【別紙No.3】
4	防災・減災特別委員会（新清流会）	◎災害が起こった後には、被災された方の声を聞く等、いろいろな対応が出てくるので、特別委員会を設置するのもよいかと考える。 ◎各議員が、日ごろから防災、減災、災害復旧について意識を持ち、常任委員会で活動すればよい。特別委員会任せにするものではない。 →【別紙No.4】
5	議会行政視察内容の情報提供・提言（新清流会）（共産党議員団）	◎重要なことであり、しっかりと担当部に伝えていくことでよい。→【別紙No.5】
6	決算事務事業評価のあり方検討（新清流会） ↓ 「事業を減らすことが目的ではないが、廃止、縮小の評価がまったく出されてこなかった。果たして、その手法は正しいのか。」	◎実際の評価は拡充と継続がほとんどである。内容を見極めて、評価の仕方も今後考えていけばよい。 ◎人口は減少し、限られた財源の中で、事業を整理しなければならない。その痛みを、議会が市民にしっかりと説明することが、事務事業評価の趣旨である。この9月の事務事業評価では、このことも考えて事業を選定する。 →【参考資料】

10	<p>月例常任委員会のあり方検討 (新清流会)</p>	<p>◎各常任委員会でテーマを決めて活動することは大事である。 →各委員会のテーマは下記のとおり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総務文教常任委員会 「行政の見える化について」 ・環境厚生常任委員会 「環境問題について」 ・産業建設常任委員会 「亀岡のにぎわいのあるまちづくり」
----	---------------------------------	--

安否及び被災状況確認メール文案

令和元年9月7日（土）

【午前8時5分】

① 事務局 → 全議員

「件名：[訓練]安否確認

本文：議員各位

本日午前8時に亀岡市全域で震度6弱の揺れを観測しました。

安否についての返信、及び、自治会等で被害状況等の情報収集をお願いします。

事務局

【午前8時5分～15分】

② 全議員 → 事務局

「件名：Re：[訓練]安否確認

本文：負傷等なし ○○

【午前8時30分】

③ 事務局 → 全議員

「件名：[訓練]被災状況第1報

本文：JR嵯峨野線運転見合わせ。京都縦貫自動車道全線通行止め。

市役所周辺で停電。

事務局

【午前8時40分】

④ ○○議員 → 事務局

「件名：Re：[訓練]被災状況第1報

本文：自治会前の道路に亀裂があり通行困難

○○

災害対策等に係る特別委員会に関する調べ

別紙No.4

	団体名	人口 (万人)	議員 定数	名称	委員 定数	設置目的	その他の特別委員会
1	新潟県 上越市議会	19.3	32	災害対策特別委員会	8	近年、想定をはるかに超える災害が発生している中、市民の生命と財産を守るため、議会として防災・減災対策に向け積極的な提言を行う。特に原子力災害時の避難計画や津波対策などについて調査・研究を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・交通政策調査対策特別委員会 ・移住定住促進対策特別委員会
2	東京都 荒川区議会	21.5	32	震災・災害対策調査特別委員会	8	<ul style="list-style-type: none"> (1)首都直下地震対策に関すること。 (2)上記以外の大震災対策に関すること。 (3)水害対策に関すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康・危機管理対策調査特別委員会 ・観光・文化推進調査特別委員会 ・財政援助団体調査特別委員会
3	広島県 三原市議会	9.4	26	平成30年7月豪雨災害調査特別委員会	25	防災・減災機能を高め、災害に強いまちにするため、平成30年の豪雨災害における避難情報の発令・伝達を受けた側の住民の避難行動と、地域住民の置かれた状況等について調査し、地域住民を確実な避難行動につなげるための方策等を検討することを目的に設置。	<ul style="list-style-type: none"> ・駅前東館跡地活用調査特別委員会 ・新斎場建設調査特別委員会
4	広島県 呉市議会	22.6	32	豪雨災害復旧・復興対策特別委員会	9	平成30年7月豪雨による被災者の一日も早い生活の再建及び、災害からの復旧・復興に関する調査・検討。	<ul style="list-style-type: none"> ・総合交通対策特別委員会

	団体名	人口 (万人)	議員 定数	名称	委員 定数	設置目的	その他の特別委員会
5	岡山県 岡山市議会	70.8	46	災害に強いまちづくり調査特別委員会	8	(1)平成30年7月豪雨災害に関する調査 (2)防災・減災対策に関する調査	<ul style="list-style-type: none"> ・大都市制度調査特別委員会 ・新庁舎整備調査特別委員会 ・ダイバーシティ推進調査特別委員会 ・人口減少対策調査特別委員会
6	愛媛県 新居浜市議会	12	26	防災・災害対策特別委員会	8	(1)防災対策に関する調査 (2)大規模災害時における問題調査	<ul style="list-style-type: none"> ・都市基盤整備促進特別委員会 ・地方創生特別委員会
7	福知山市議会	7.8	26	由良川改修促進特別委員会	7	由良川改修促進に関する調査研究。	なし
8	舞鶴市議会	8.3	28	原子力防災・安全等特別委員会	8	関西電力高浜発電所等に係る原子力防災 及び安全性について、調査研究及び審査 を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・議会活性化特別委員会
9	綾部市議会	3.3	18	防災対策特別委員会	全員	※HP上に設置目的の明記がないため、綾 部市議会事務局から聞き取り。 ・H30の豪雨災害により、由良川内水対策 特別委員会から発展して設置(H30.9)。執 行機関から地域防災計画の説明や近隣の 先進自治体への視察等、年2回程度活動 している。	なし



別紙No. 5

1議第1247号
令和元年7月9日

亀岡市長 桂川 孝裕 様

亀岡市議会 産業建設常任委員会
委員長 小川 克己

産業建設常任委員会行政視察報告書の送付について

別添のとおり、産業建設常任委員会令和元年度行政視察報告書を作成しましたのでお送りします。事業の参考にしていただければ幸いです。

なお、今後、本市の状況等についてお尋ねすることがあるかもしれませんが、その際は、ご対応いただきますようお願いいたします。

記

1 視察事項

◎岐阜県飛騨市 [5月20日(月) 14:00~16:00]

- ・楽天(株)と連携した飛騨市ファンクラブ事業について

◎岐阜県高山市 [5月21日(火) 9:00~11:00]

- ・景観のまちづくりについて
- ・インバウンド観光施策について

◎愛知県豊橋市 [5月22日(水) 10:00~12:00]

- ・バイオマス利活用センターについて

2 報告書 別添